

こんにちは。

あなたやあなたのお客様の商品やサービスが
もっともっと世の中に知られて、
売れていくために大切なもの
「あなたのために『名入れ』を追求する」
マツウラです。

日頃のマツウラの様子ที่わかる記事を
中心にお伝えしていきます。

* * * * *

◆それでは「となりのマツウラさん」の各記事をお楽しみください。

目次

【1】 * * * 友禅染がルーツ?? シルク印刷（シルクスクリーン印刷）につ
いて * * *

【2】 * * * 今週のマツウラ SNS 新着 * * *

* * * 友禅染がルーツ?? シルク印刷（シルクスクリーン印刷）について *
* *

「空気と水以外なら何にでも印刷できる」
といわれる印刷方法をご存知でしょうか？
その名も「シルク印刷（シルクスクリーン印刷）」

1905 年イギリスのサミュエル・シモンが日本の友禅の型染めを参考に
シルクスクリーン印刷の特許を取得したことが
シルク印刷の始まりといわれています。

シルク印刷は、スクリーンと呼ばれる版板に
インクをつけて印刷する方法です。
スクリーンの素材はポリエステルやナイロンなどの樹脂でできており、
インクを印刷物に移したいところ、
つまり絵や文字の線や柄の形に小さな穴が開いています。
もともと、スクリーンの素材は絹（シルク）であったため、

シルク印刷という名称がつけられました。

シルク印刷は、「シルクスクリーン印刷」とも呼ばれています。

～シルク印刷の印刷方法～

1. スクリーンのセット：印刷したい箇所にスクリーンをセットします。
2. インクを乗せる：線や柄の形に小さな穴が開いているスクリーンにインクをのせます。
3. インクの押し込み：スキージ（ヘラ）を使ってインクをスクリーンに押し込みます。
4. 乾燥：乾燥させて完成させます。

～シルク印刷の特徴～

●耐久性に優れる

シルク印刷で使われているインクは耐久性に優れています。

これは、製品にインクを染み込ませるのではなく、インクを乗せたあとに乾燥させ、製品に定着させているためです。定着したインクは色あせにくく、剥がれにくい特徴があります。シルク印刷は、衣類に採用される場合もありますが、数回の洗濯で劣化することも少ないです。

●幅広い素材に対応が可能

シルク印刷は、紙・布・陶磁器・ガラス・看板・電子製品など、幅広い素材に対して印刷できます。

スクリーンは柔軟性があるので、複雑な形状の製品にも印刷できる場合があります。

●下地の色の影響を受けにくい

シルク印刷は、インクを厚く塗れるため、下地の色の影響を受けにくいというメリットがあります。インクの色調を損なわず、イメージ通りのデザインを表現できます。

●印刷に時間がかかる

シルク印刷は、スクリーンの製作に時間がかかるほか、

印刷後に乾燥する必要があるので、時間がかかってしまいます。
コストメリットを得るために大量生産を依頼する場合、
納期に余裕を持たせる必要があります。

皆さんの身の回りにもTシャツやコップなど
シルク印刷で印刷したモノがあふれています。
気になった印刷はどんな方法で印刷したのか
調べてみてはどうでしょうか？

【2】***今週のマツウラ SNS 新着***
Google ビジネス プロフィールの最新投稿をご紹介します。

皆さんはいつも何の水を飲んでいますか？
一昔前は飲み水といえば水道水しか思い浮かばなかった方も多いと思います。
今はペットボトルや浄水器などいろいろな選択肢が増えてきていますが、
6月6日はそんな「飲み水の日」として制定されています。

私たちの生活に欠かせない飲み水ですが、
よく聞くのは「水道水はカルキ臭い」「カルキが体に悪い」
という声です。
カルキは「次亜塩素酸カルシウム」の通称で、消毒のために使われています。

今回はそんなカルキを抜く方法を5つご紹介します。

1. 煮沸する

水道水は10分間煮沸するとカルキが抜けるようです。
長時間やりすぎると水が少なくなってしまうので注意してください。

2. ビタミンCを入れる

水道水にレモンなどの柑橘系果物を入れると塩素が酸化ビタミンに変わります。

3. 炭を入れる

水道水に活性炭を入れると炭が浄水器の役目をして
カルキだけではなく、トリハロメタンなども除去されます。

4. 汲み置きする

水道水を汲んで放置するだけでもカルキを抜くことができます
日光に当てれば5時間ほどで抜けるようです。

5. 浄水器を付ける

今は蛇口に付けるタイプやポット型など種類も豊富なので
用途に合ったものが選べます。

この様にちょっとした工夫で美味しい水が飲めるようです。
注意点としては、カルキは水を消毒している成分なので
カルキを抜くと水が傷みやすくなります。
カルキを抜いた水はお早めに使用しましょう。

(株) マツウラの Google ビジネス プロフィールには、
「こよみ」にまつわる「どこかで役にたつ！」
かもしれない雑学記事を掲載しております！
是非ご覧ください！

→<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=%E3%83%9E%E3%83%84%E3%82%A6%E3%83%A9%E3%80%80%E4%BB%99%E5%8F%B0#lpstate=pid:CIHMOogKEICAgICRhtzydA>

過去のメルマガはホームページ

「お知らせ」よりご覧いただけます↓↓↓

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/backnumber.html>

◆このメールマガジンは当社社員が
名刺交換させていただいた皆様に向けて、
最近のマツウラの様子や
今後の印刷・カレンダーなどの
動向などをお伝えすべく、
月2回程度配信させていただく

予定でお送りいたしております。

◇メール配信停止、配信先メールアドレスの変更をご希望の方、
又は同じ配信が複数届いている方は
大変ご面倒をおかけしますが
下記よりご登録をお願い致します。

配信停止をご希望の方

<https://bit.ly/3KhB1nx>

メールアドレス変更をご希望の方

<https://bit.ly/3dSD6dL>

◇記事内容へのお問い合わせ・その他ご意見は

info@sendai-matsuura.co.jp

宛てにお寄せください。

◇ホームページはこちら

<https://www.sendai-matsuura.co.jp/>

発行：株式会社マツウラ

〒984-0001 宮城県仙台市若林区鶴代町5-7-5

TEL：022-232-4413

FAX：022-232-4468

編集：松浦月子・阿部寛